

ついに師走です。来年は少しでも良くなってくれることを期待しています！



フルマラソン完走 現在274回！

走り続ける

文具屋さん®



鉛筆1本
からお届け
しますよ！

R2/12月号 No.137

商品とともに『愛情』と『情報』を
添えてお届けします！

数量限定！早い者勝ち！

12月20日から販売スタート！！

千葉県の文具店兼メーカーのぶんぶく堂とプロ人気
イラストレーターの mizutama さんとコーリン色鉛筆が
コラボした「mizutama×コーリン色鉛筆 12色セット」



■限定のオリジナルカラー



『焼き立てパンの色』

mizutama さんの好きな色…
美味しそうな焼き立てパンの色に
出来上がりました！

mizutama さん考案！



『惑星の空』

ぶんぶく堂さんが香港に憧れた
きっかけの映画「恋する惑星」を
見終わった後の残像、
『記憶の色』だそうです！

ぶんぶく堂さん考案！



価格(税別)
1,100円

☆ 通販にはない『顔が見えるサービス』を提供します！

走り続ける文具屋さん®

官浪 直通 090 (1240) 8438

E-mail kan0024kn@bca.bai.ne.jp

走り続ける文具屋

検索

【官浪情報】



官浪 作

裏も
ご覧
下さい

官浪の『チョットとお邪魔します』

クレープハウス

Honey bee cafe さん



阪神武庫川駅近くに昨年9月にオープンしたオシャレなクレープとガレットのお店。クレープ店での経験を活かし、武庫川という町での出店を決めた、というオーナーの仲尾裕利圭さん。さまざまなイベントにも出店されています。店内は明るく落ち着いた雰囲気です。おすすめメニューはしっとりもちもち感のクレープと、そば粉を使用したガレット。クレープはイチゴ生クリーム(450円)、バナナカスタード(500円)などのデザート系と、ツナサラダ(450円)、ハムエッグサラダ(500円)などのサラダ系のクレープが味わえます。ガレットはハム・タマゴ・チーズとガレット生地とのハーモニー コンプレット(700円)がおススメです。ランチメニューとしてドリンク付きの日替わりランチ(800円)は、ボリュームたっぷり、是非味わっていただきたい逸品です。定期的に各種イベントや、月に1回旬の野菜の販売「武庫川 野菜市」などを開催されています。「地域の交流の場として、是非利用してください!」と仲尾さん。

【お店データ】

店名: Honey bee cafe

住所: 尼崎市武庫川町 4-4-2

営業時間 10:00~19:00

定休日: 第1・3 火曜・水曜日・イベント出店時



(株)本田盛文堂尼崎

尼崎市御園町 40 番地

TEL: 06-6412-1547

FAX: 06-6413-9763



【会社情報】



官浪の『文房具雑学』～赤青鉛筆編～

昭和を感じる、この鉛筆！

赤（朱）鉛筆は、多くの方が使ったことがあるかと思いますが、青（藍）鉛筆は、あんまり使ったことがないと思います。三菱鉛筆の赤鉛筆には「VERMILION」つまり「朱色」と刻印されていて、青鉛筆には「PRUSSIAN BLUE」いわゆる「紺青色」と記されています。その赤（朱）と青（藍）が一本の鉛筆になった赤青鉛筆はご存じでしょうか？ 1914（大正3）年発行の眞崎市川鉛筆株式会社（現：三菱鉛筆株式会社）の目録に「**月星印朱藍鉛筆**」という商品が紹介されていますので、大正時代の初期には売られていたということになります。赤青鉛筆はもともと訂正用鉛筆として作られたそうです。当時は筆記具といえば鉛筆が主流でしたからでしょうね。今でいうと黒・赤・青の3色ボールペンのようなものだったみたいです。鉛筆が登場する前の古代中国では、墨書きが主流で墨書や朱墨が使用されていた記録があり、「赤」は「朱色」を用いていたとされています。その名残が今も使われているということになります。当時は色鉛筆で鮮やかな色を出すことは技術的に難しかったらしく、「青」に相当する色は「紺青色」で、その色が現在も使われているようです。赤青鉛筆は、今でも印刷の現場や新聞社でよく使われています。青鉛筆は「印刷にうつらない」という特性があり、「指定」として、赤鉛筆は「訂正」として使われています。赤：青の比率が5：5のものや、青を使う割合が少ないということで7：3のものもあります。赤鉛筆は競馬新聞の予想チェックで使っているオジサンをよく見かけますね。余談ですが、昔はコーリン鉛筆や三菱鉛筆、トンボ鉛筆などから「**黒赤鉛筆**」も発売されていた時期がありました。製造工程の違う鉛筆と色鉛筆を合体させることは大変難しかったらしいです。赤青鉛筆は、発色が良い、片手で持ち替えずに書ける、両側から削るといった斬新さなどで愛用者が多いため、この先も作り続けられると思います。懐かしい昭和の筆記具という感じがいいですね。



コーリン黒赤鉛筆



トンボ黒赤鉛筆



トンボ鉛筆 8900VP



三菱鉛筆朱藍 六角軸



朱藍鉛筆 2667

Stationery HONDA 店舗情報

【年末年始休日のご案内】

12月30日（水）～1月4日（月）

定休日：日・祝日 ※土曜は不定休

営業時間 10:00～18:00

（土）13:00～17:00



【今年一年も、ご愛読ありがとうございました！】

本誌もおかげさまで「137回」になりました。これを作成するにあたり、多くの方々とお会いすることができています。コロナということで、今まで通りの活動ができないことが残念ですが、文具ソムリエ『官浪』は、これに負けず来年も走り続けます。